

将来世代  
応援  
企業賞

医療法人協愛会

阿知須共立病院

(山口県)

代 表 者 : 理事長 三好 正規

所 在 地 : 山口県山口市阿知須 4 8 4 1 - 1

業 種 : 医療業

事 業 内 容 : 病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーションの運営

設 立 年 : 昭和 33 年(1958 年)



従業員数 : 344 人 (男性 76 人, 女性 268 人)

URL : <http://www.kyoai.or.jp>

## 企業の取り組み状況等

### 背景

昭和 33 年 (1958 年)、初代理事長三好正之が、旧吉敷郡阿知須町浜地区に阿知須共立病院を設立し、今年でちょうど 60 年を迎えます。

地域の皆さまの支えもあり、3 年前の平成 27 年 (2015 年) には現在の地に新築移転を達成できました。

しかしながら、少子高齢化の進展で、医師はもちろんのこと看護師、介護士、技師、調理スタッフ、事務職員に亘るまで、採用状況は年々厳しさを増し、今後ますますの両立支援、定着支援、キャリアアップ支援が課題です。職員と共に「魅力ある職場づくり」を推進すべく、法人一丸となり「働き方改革」に取り組みます。

### 取組

- 育児休業を取得しやすい環境（院内保育所の直営、子の看護休暇は時間単位で取得可・有給扱い、育休中の月 1 回の総務への訪問が定例化し、情報交換が可能、短時間勤務制度は小学校 4 年新学期前まで取得可など）
- リフレッシュ休暇制度（3 連休取得を宣言）に加え、永年勤続され 60 歳で定年再雇用となった方を対象としたスーパーリフレッシュ休暇制度（勤続年数により 5～10 日取得可）あり
- 地域の中学生からの職場体験やボランティア体験など受け入れ
- 地域への講師派遣（中学校、自治体、各種団体）や見学受入など要請の都度実施
- 院内保育所の子どもが法人の老健施設行事に参加し、芋掘りや餅つきなどを一緒に楽しむ企画あり
- 働き方改革について考える各種工夫（例：昇進試験課題に「働き方改革」をテーマとする、チームを組織し職員全体から広く意見を吸い上げ、実現に向け取り組む等）・



共立病院マスコット  
キャラクター「きらりん」

### 成果

- 
- 院内保育所利用状況 お子さん 31 名利用中 (H30.2 現在)
- 
- くるみんマーク (H24、H25、H27 年の 3 回認定)、H25 年度やまぐち子育て応援優良企業表彰受賞

### 応援してます！

手厚い子育て支援策に甘えるだけではなく、プロとしてスキルアップとも両立すべく研修会等への参加や研究発表等を促します。もちろん休むべきは休み、仕事と家庭の両立を支援します。自分自身、子育て世代ですので、PTA 活動や地域行事へは積極的に参加しています。その際は周囲にも参加を促しています。

### 活用しました！

院内保育所があること。周りのスタッフ、上司がサポートしてくれること。また、同年代の子どもを持つママさんスタッフと育児について話をしたり、アドバイスをいただいたり心強いです。やはり育児と仕事の両立はサポートがないと難しいと思います。子の看護休暇を取れるのは大きいです。



マスコットキャラクター「まもるくん」